

9 September

# まちづくり通信



発行 飛騨高山まちづくり本舗  
住所 〒506-0845  
高山市上二之町 44-4  
電話&FAX 0577-33-5282  
homp@takayamashishouren.net  
http://www.takayamashishouren.net/d/

## そしゃ いってみんな うちの孫がでるんやさ

～来場者もいっしょにつくる縁日の景色～

8月1日(日)・2日(月) 本町3・4丁目

りんくるりんみんなで縁日 リポート第2弾

本町3・4丁目に設置された数ヶ所のステージでは、二晩にわたり、大道芸、コーラス、太鼓、舞踊、ダンスといったパフォーマンスのメンバーが入れかわり立ちかわり躍動的な場面をみせてくれました。

歩道がステージとなったストリートでは、演じる人、見る人の視線の高さが同じです。ダンスを踊る若者の横に、歩いてきた観光客のおじさんがリズムにのって舞い込んだとおもったらすぐに歩道の人に。観客が誘われてステージに引き込まれたり、踊る人、見ている人の境がみごとに溶け合います。そんな光景を取り囲むひとの輪もだんだん大きくなっていきます。

そこには、ビデオをとるおかあさん、孫の踊る姿に目を細めるおじいちゃんおばあちゃん。いいなあ、やってみたいなという目をしてみているちびっ子、若者たちとさまざまです。キッズのダンスはとりわけいろいろな年代の人たちをまちに呼ぶきっかけになっているようです。

パフォーマンス以外にも、通りは軒並みにフリーマーケットや市民活動グループによる、掘り出し物、おいしいもの、情報がいっぱいです。きっかけは何であれ、多世代にわたって「そしゃ、まちまで行ってみんなかな」と、まちに繰り出す人が増えてきているのでしょう。子ども連ればかりでなく、「中高年のご夫婦が多かったよ」「若い人もたくさんでたね」との声が聞かれるのは、とてもうれしいことです。



▲大道芸 ジャグリング  
パフォーマー ころこ

▼ゴスペル  
HELLO★GOSPEL



▲組太鼓団  
童心

▼沖縄舞踊  
でいご会



▲ストリートダンス  
Bee Dance Studio  
・beeKids ・Bees (Kids)  
・DC パブルス (Kids)  
・Bee Girls・・・etc.

## 起業家と市民活動との関係育て

～Tシャツ屋とゆう工房のこの頃 pod日記 2004.8.27 より～

<http://www.takayamashishouren.net/d>

“夏休みも終わり、お盆や夏のイベントで慌ただしい時期が過ぎてpodも少しホッと落ち着いてきました。それでも毎日やりたい事、やらなければならない事が山のようにあって一日があつという間、時間が足りないと思うくらい毎日が充実しています。

また、これからのpodの方向性も考え、高山市の中で、商店街の中でpodができる事、自分たちがpodから発信していきたい事を形にしていきたいと思っています。とりあえず、現在はNPO法人「さんしょうの会」の「きららハウス」との繋がりで、1階の「Tシャツ屋」にはきららハウスさんが目指す”障がいの程度に関わらず、誰もが一緒に活動していくための作業所の運営”のための募金箱をきららハウスさんの紹介と共に置かせて頂いています。ご理解いただいたお客様からの募金が少しずつ貯まってきていて本当に嬉しく思っています。

また、2F ではきららハウスさんが作業所で行った染物体験の染物作品を販売させていただき、売上を全額活動費にさせていただくように協力させていただいています。綿素材のカラフルな暖簾や、ティッシュケースなど、ひとつひとつ心こもった手づくり作品で、ご好評いただいています。

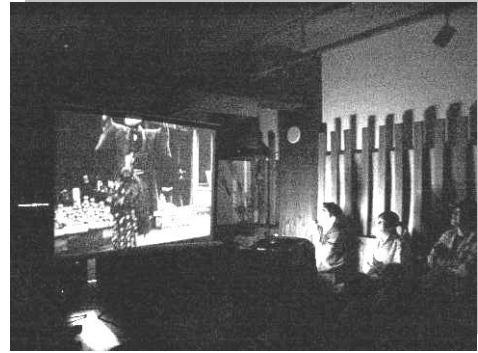
また、このような活動についてもこちらで報告していきたいと思ひます。”

### のれんによる まちづくりの一步

5年前の平成11年度に高山市が開催した「飛騨高山まち育てコンクール」に茨城県に住んでいた大学生が応募、見事最優秀を受賞しました。タイトルは「暖簾巡街」、のれんによるまちづくりを提案した彼女は、今年の夏、のれん染めの創り手としてpod2階に「四季彩 ゆう工房」をオープン、提案を自らの手で形にしました。

まちと河畔がにぎわいました ～活弁映画上映会 2004.9. 11～

9月11日土曜日、本町3丁目のかじ橋横のレストラン「こしゃらしゃんと」にて活動弁士による無声映画が上映されました。3回通して147名の来場があり、かじ橋こみちはいつもと違う活気にあふれていました。昼から夜まで3回の上映をすべて見つくされる方もあり、大いに楽しんでいただきました。「血煙高田馬場」や「キートンのセブンチャンス」などすべて戦前の作品で、ある人には懐かしく、ある人には目新しく映ったことでしょう。東京から来られた活動弁士の迫力には多くの人が魅了されました。このようなにぎわいをかもし出す催しが、よくあるまちの日常になっていくといいですね。



女性、暮らし、しごと、まちづくりと話題豊富な編集人

森まゆみさんと語らまい会

日時:9月24日(金) 午後予定

地域密着型まちづくりにこだわり、地域雑誌「谷中・根岸・千駄木」の編集発行は20年におよびます。1954年東京生まれで、作家、谷根千工房主宰の森まゆみさんが高山にみえます。少人数に限らせていただきますのでお早めにお問合せ下さい。

問合せ:飛騨高山まちづくり本舗 0577-33-5282

9月19日 第4回ホスピス緩和ケア講座 「ホスピスボランティアの役割と実践」

講師:南生協病院緩和ケア病棟ボランティア 大池静江さん  
会場:市民文化会館  
時間:13:30～16:00 受講料:300円

10月17日 第5回ホスピス緩和ケア講座 「ゆたかないのちのために」

講師:千光寺住職 大下大圓さん  
会場:煥章館(図書館)生涯学習ホール  
時間:13:30～16:00 受講料:300円  
問合せ:ひだまりの会 53-2335

9/19

私を大事に、あなたを大切にできるまちづくりを考えてみませんか?

地域福祉の可能性を 越中・尾張の地域育てからさぐる

その1)10月21日(木)

富山へ赴き「このゆびと～まれ」をはじめとするデイサービス施設などを視察します

その2)11月13日(土)

富山モデルの生みの親である惣万加代子さんをはじめとする、地域福祉とまちづくり、地域コミュニティの先駆的な取り組みをされている方によるフォーラムを開催します。

詳しくは あんきや 0577-32-7283 まで

講演会

「一人何役もの“起業家”たち」

～起業前と起業後に優先すべきこと～

講師 (株)MT&カンパニー 及川孝信氏

日時 9月19日(日) 午後1時30分～3時30分

場所 高山市民文化会館4-4

定員 40名(先着順)

受講料 無料

講演内容等、詳細につきましては

<http://www.takayama-cci.or.jp/>

9/19

主催 高山商工会議所 起業家のあつまり「プルミエ」

予告



世界の出来事に映像と音楽で近づく!

11月27日(土) 高山市文化会館

小ホール PM1:00～ 500円

世界の子どもの姿を、映像と語りと音楽でいきいきと感動的に伝えます。語りは、高山出身の医師 桑山紀彦さん、全国各地で展開しその数は500回を超えています。

今回、感動のステージを多くの団体による協働による運営方式で開催いたします。賛同していただける方は、第1回運営委員会を下記のとおり開催しますのでぜひお集まりください。

日時:10月4日(月)午後7時30分～  
場所:市役所3階 302会議室



新潟豪雨災害での支援活動報告& 防災力を高めるためのパネルディスカッション

飛騨からボランティアが駆けつけた見附市では、周辺地域に比べてきわめて迅速に復旧が進みました。そのわけは報告会で!

10月3日(日)午後3時～5時

高山市役所地下市民ホール

主催:NPO 法人サポートコミュニティー飛騨

☎0577-36-0701

10/3

お知らせ

かんかこかんインフォメーション

日時	内容
9月下旬	第8回こどもまちづくりコンクール 入賞作品展示会